

## 第230回 教育研究評議会（定例） 議事要旨

日 時 令和3年1月21日（木）13:25～15:00  
場 所 Web会議

（前回議事要旨確認）

第229回教育研究評議会（定例）（R2.12.17開催）

- 議題1. 中期目標・中期計画の変更等について（資料1）
- 議題2. 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書について（資料2）
- 議題3. 鹿児島大学産学・地域共創センター組織規則の一部改正について（資料3）
- 議題4. 次期学術情報基盤センター電子計算機システム調達について（資料4）

- 報告事項1. 鹿児島大学トップ10論文の評価に関する要項の制定について（資料5）
- 報告事項2. 令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果等について（資料6）
- 報告事項3. 「次世代 GcMAF 創薬学共同研究講座」の設置等について（資料7）
- 報告事項4. 「地域連携外科学共同研究講座」の設置について（資料8）
- 報告事項5. 鹿児島大学学生に対する新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査（行政検査）費用の助成に関する要項の制定について（資料9）
- 報告事項6. 令和3年3月卒業（修了）予定者の進路状況について（12月1日現在）（資料10）
- 報告事項7. 委員会報告（開催済）

（総務）

- ① 令和2年度第3回国立大学法人鹿児島大学職員の人員管理に関する委員会（R2.12.17）  
（資料11）

（教育）

- ② 令和2年度第8回教務委員会（R2.12.22）（資料12）
- ③ 令和2年度第9回学生生活委員会（R2.12.14）（資料13）
- ④ 令和2年度第7回共通教育委員会（R2.12.18）（資料14）

（入試）

- ⑤ 令和2年度第11回入試委員会（R2.12.18）（資料15）

（国際）

- ⑥ 令和2年度第5回国際交流委員会（R2.12.21）（資料16）
- ⑦ 令和2年度第6回国際交流委員会（メール会議：R3.1.6～1.8）（資料17）

その他

- 1. 公的研究費等の取扱いに関するコンプライアンス教育の再受講等について（資料18）
- 2. 公的研究費の不正使用に関する通報窓口の変更について（資料19）
- 3. 他大学との人件費の比較と特色について（資料20）
- 4. 新型コロナウイルスの現在の対応状況等について（資料21）

[出席委員] 24名

佐野学長

（理事）馬場、越塩、岩井、武隈、山木

(副学長) 渡邊

(学部長等) 松田、有倉、岡村、河野、西村、木下、橋本、佐久間、三角、坂本、本間、於保、宇都宮、寺田、池田、橋口 (知)、森

[欠席評議員] 0名

(理事)

(学部長等)

[オブザーバー]

日高監事、萩元理事

(副学部長等) 藤内、山口 (武)、藤井、新地、田口、川畑、北原、上西、三好、山口 (明)、橋口 (照)

冒頭、令和2年12月17日開催の第229回(定例)教育研究評議会の議事要旨(案)の確認が行われ、原案どおり了承された。

議題1. 中期目標・中期計画の変更等について(資料1)

学長から、中期目標・中期計画の変更等について諮られ、岩井理事から、中期計画関係で重要財産の譲渡に伴う変更及び教育研究組織の変更があること、文部科学省への提出期限は1月29日(金)であること等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題2. 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書について(資料2)

学長から、国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書について諮られ、岩井理事から、11月26日開催の第123回経営協議会で事前確認いただき、経営協議会及び監事からの意見も踏まえ、本学の適合状況等に基づく報告書案を作成したこと、現時点では原則を実施(適合)していない項目もあるが、この点も現在必要な方針の策定や適切な運用体制の構築を進めており、来年度の報告に向けて原則を実施(適合)している状態を整えていく予定であること、報告書は来年度以降毎年10月末までに公表しなければならないこと等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題3. 鹿児島大学産学・地域共創センター組織規則の一部改正について(資料3)

学長から、鹿児島大学産学・地域共創センター組織規則の一部改正について諮られ、岩井理事から、文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業」(COC+)の終了に伴う業務の削除、副センター長及び部門長の要件の追加等の一部改正を行うこと等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題4. 次期学術情報基盤センター電子計算機システム調達について(資料4)

学長から、次期学術情報基盤センター電子計算機システム調達について諮られ、森副学長から、電子計算機システムの次期調達は、2022(令和4)年3月から5年間であること、今後の予算削減計画、削減分の予算の利用方法及び今後の導入方針等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

報告事項1. 鹿児島大学トップ10論文の評価に関する要項の制定について(資料5)

越塩理事から、鹿児島大学トップ10論文の評価に関する要項の制定について、12月15日開催の第25回大学運営会議で意見のあった第二著者について、共著者として整理し、第一著者の評価額を6万

円としたこと等資料に基づき説明があった。

#### 報告事項 2. 令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果等について（資料 6）

岩井理事から、令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果等について、令和 2 年 12 月 23 日付けで、文部科学省の国立大学法人評価委員会から通知があり、全ての項目で「4. 順調に進んでいる」と評価されたが、遅れている点として、入学者選抜における出題ミス等が指摘されたこと、また、本評価結果等については、学内通知済であること等資料に基づき説明があった。

#### 報告事項 3. 「次世代 GcMAF 創薬学共同研究講座」の設置等について（資料 7）

岩井理事から、「次世代 GcMAF 創薬学共同研究講座」の設置等について、大学院医歯学総合研究科に「次世代 GcMAF 創薬学共同研究講座」（設置申請者：医療法人再生未来）を設置すること、設置期間は令和 3 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの 3 年間であること、本共同研究講座の設置に伴い、寄附講座「次世代 GcMAF 創薬学講座」は廃止となること等資料に基づき説明があった。

#### 報告事項 4. 「地域連携外科学共同研究講座」の設置について（資料 8）

岩井理事から、「地域連携外科学共同研究講座」の設置について、大学院医歯学総合研究科に「地域連携外科学共同研究講座」（設置申請者：社会医療法人卓翔会 市比野記念病院）を設置すること、設置期間は令和 3 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの 3 年間であること等資料に基づき説明があった。

#### 報告事項 5. 鹿児島大学学生に対する新型コロナウイルス感染症に係る PCR 検査（行政検査）費用の助成に関する要項の制定について（資料 9）

武隈理事から、鹿児島大学学生に対する新型コロナウイルス感染症に係る PCR 検査（行政検査）費用の助成に関する要項の制定について、本学学生に対して、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成 10 年法律第 114 号）に基づく新型コロナウイルス感染症に係る PCR 検査（行政検査）の際に発生する保険診療の自己負担相当額を助成するため要項を制定したこと等資料に基づき説明があった。

#### 報告事項 6. 令和 3 年 3 月卒業（修了）予定者の進路状況について（12 月 1 日現在）（資料 10）

武隈理事から、令和 2 年 12 月 1 日現在の令和 3 年 3 月卒業（修了）予定者の進路状況について、資料に基づき説明があった。

#### 報告事項 7. 委員会報告（開催済）

学長から、下記①から⑦の委員会については、開催済みであり、各部局関係委員から確認願いたい旨の発言があった。

（総務）

- ① 令和 2 年度第 3 回国立大学法人鹿児島大学職員の人員管理に関する委員会（R2. 12. 17）

（資料 1 1）

（教育）

- ② 令和 2 年度第 8 回教務委員会（R2. 12. 22）（資料 1 2）
- ③ 令和 2 年度第 9 回学生生活委員会（R2. 12. 14）（資料 1 3）
- ④ 令和 2 年度第 7 回共通教育委員会（R2. 12. 18）（資料 1 4）

（入試）

- ⑤ 令和 2 年度第 11 回入試委員会（R2. 12. 18）（資料 1 5）

(国際)

- ⑥ 令和2年度第5回国際交流委員会 (R2.12.21) (資料16)
- ⑦ 令和2年度第6回国際交流委員会 (メール会議: R3.1.6~1.8) (資料17)

その他

1. 公的研究費等の取扱いに関するコンプライアンス教育の再受講等について (資料18)

馬場理事から、公的研究費等の取扱いに関するコンプライアンス教育の再受講等について、12月24日付け文書で、令和2年4月1日以降に受講した者を除く全ての構成員にコンプライアンス教育の再受講を求め、公的研究費等の適正な執行に関する誓約書について提出を求めたこと、資料等は英語版も作成予定であること、実施期限は2月28日であること等資料に基づき説明があった。

2. 公的研究費の不正使用に関する通報窓口の変更について (資料19)

馬場理事から、公的研究費の不正使用に関する通報窓口について、第三者機関である学外の法律事務所に通報窓口を設置し、学内の通報窓口を変更したこと等資料に基づき説明があった。

3. 他大学との人件費の比較と特色について (資料20)

日高監事から、他大学との人件費の比較と特色について、資料に基づき説明があった。

4. 新型コロナウイルスの現在の対応状況等について (資料21)

越塩理事、武隈理事、馬場理事及び坂本病院長から、各担当の新型コロナウイルスの現在の対応状況等について、資料に基づき説明があった。

次回の教育研究評議会 (定例) は、令和3年2月18日 (木) 13時30分からとなった。